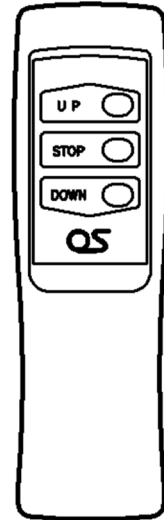
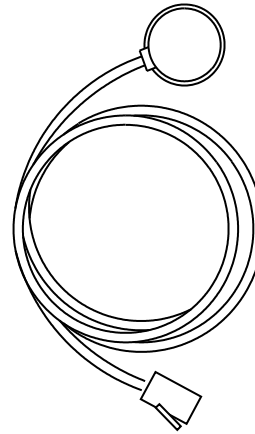


## 取扱説明書

### お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

S-R7



### もくじ

安全上のご注意	2~3
付属品の確認	4
取扱上のご注意	4
設置方法	5
リモコン送信機の準備	5
スクリーンの利用方法	6
FAQ (よくある質問)	7

- この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

## 安全上のご注意

### 安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



### 警告

この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

## 警告



分解禁止

### 分解や修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。 ● 修理は、取扱店または当社までご相談ください。



### ストーブなど熱源の近くで使用しない

焼損や火災の原因となり大変危険です。

## 注意



### 赤外線受光部のケーブルを破損するようなことはしない

(傷つけたり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない)  
故障の原因になります。



### ぬれた手で、赤外線受光部のプラグを抜き差ししない

故障の原因になります。



### ぬれた手で、操作しない

故障の原因になります。

## 注意



**乾電池の交換は2本とも新しい同種のものにする**

古い乾電池を混ぜて使用すると発熱・液漏れ・破裂の原因になることがあります。



**赤外線受光部のプラグは根元まで確実に差し込む**

故障の原因になります。



**発煙・発熱・異臭・異音などの異常が発生した場合は赤外線受光部のプラグを抜く**

故障の原因になります。

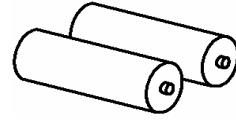
■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

## 付属品の確認

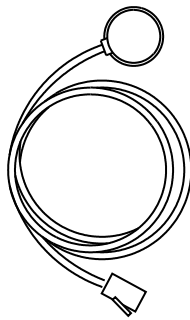
※ 付属品がそろっているかをご確認ください。  
万一、足りない場合、または購入したものと異なる場合は、取扱店またはテクニカルサポートセンターまでご連絡ください。



リモコン送信機 ×1



乾電池(単4形) ×2



赤外線受光部 ×1



粘着パッド(予備) ×1

## 取扱上のご注意

- この製品のご使用にあたり、次の点にご注意の上、ていねいにお取り扱いください。
  - 到達距離は使用場所の周囲環境により、短くなる場合があります。
  - 防水構造ではありませんので、雨や水に濡らさないようご注意ください。
  - リモコン送信機の乾電池には寿命があります。信号が届きにくくなった場合には、新しい乾電池（単4形×2本）にお取り替えください。
  - リモコン送信機をズボンの後ろポケット等に入れしないでください。座った時などに大きな力が加わり、リモコン送信機が壊れる場合があります。
  - リモコン送信機が汚れた時は、柔らかい布でから拭きしてください。
  - シンナー、ベンジン等の化学薬品は使用しないでください。
  - リモコン送信機は落としたり、強いショックを与えたりしないでください。
  - リモコン送信機は、直射日光の当たる場所には置かないでください。

## 設置方法



### 注意

スクリーン本体との接続は、電源を切ってからおこなってください。  
製品の故障の恐れがあります。

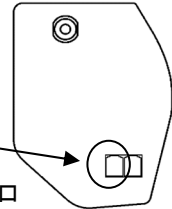
赤外線受光部のプラグは必ず根元まで差し込んでください。差し込みが不完全ですと、故障の原因になります。

1. 赤外線受光部のモジュラープラグを、SEG 本体左側のモジュラージャックに差し込みます。

赤外線受光部



赤外線受光部差込口



2. 貼付場所のゴミや汚れ・水・油・湿気等を拭き取り、赤外線受光部裏面の粘着パッドの剥離紙をはがして、リモコン送信機の信号が直接当たる場所(リード線範囲内)に確実に貼り付けます。ただし、直射日光の当たらない場所に設置してください。

### 知っておいていただきたいこと

- 直射日光等により受信感度が悪い場合には、赤外線受光部の取付位置を変更してください。
- 場所によっては貼り付けができない場合もあります。
- パッドの粘着力が無くなった場合は、付属の粘着パッドをお使いください。

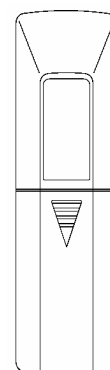
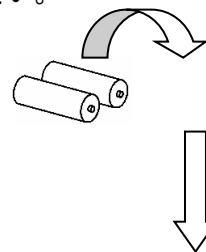
## リモコン送信機の準備

リモコン送信機の裏ブタを引き抜き、乾電池(単4形)2本を入れてください。

### 乾電池についてのお願い

- 信号が届きにくくなった場合は2本とも新しい乾電池と交換してください。
- 液漏れによる故障をさけるため、長期間ご使用にならないときは乾電池を全部取り出してください。
- 充電式乾電池は使用しないでください。

乾電池(単4形)  
+-を正しく入れて  
ください。



### リモコン送信機についてのお願い

- 落としたり、投げたり、水等がかかると故障の原因になりますので、リモコン送信機は大切に扱ってください。
- 赤外線受光部に向けて操作してください。

## スクリーンの利用方法

### ■ スクリーンを上げるとき

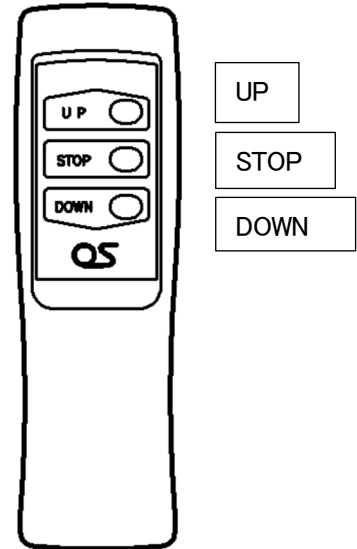
リモコン送信機の〔UP■〕ボタンを押してください。  
スクリーンが収納されて、自動的に止まります。

### ■ スクリーンの動作を途中で止めるとき

リモコン送信機の〔STOP■〕ボタンを押してください。  
ボタンを押した位置で止まります。

### ■ スクリーンを下げるとき

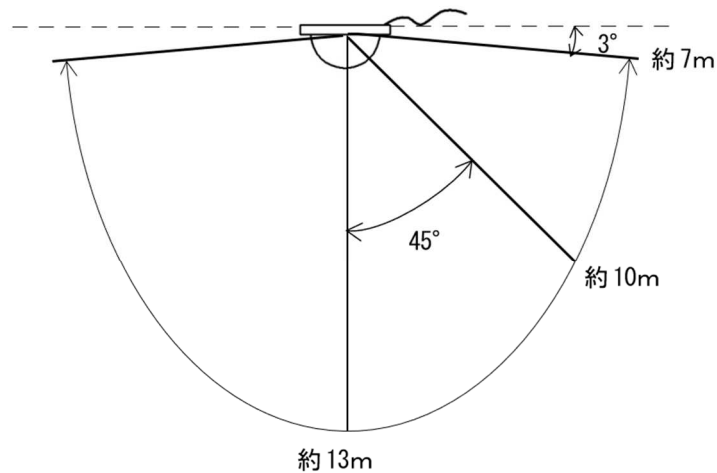
リモコン送信機の〔DOWN■〕ボタンを押してください。  
スクリーンが所定の位置まで下降し、自動的に止まります。



## 注意

スクリーンを長期間使用しないときは、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いておいてください。漏電により火災の原因となることがあります。

リモコンの作動範囲  
赤外線受光部



※ 周辺環境により、リモコン作動範囲が短くなる場合があります

## FAQ（よくある質問）

異常が生じたときは修理を依頼する前に次の点検をしてください。点検前に必ず電源プラグを抜いてください。下記の項目にしたがって点検されてもなお異常がある場合は、取扱店またはテクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

症状	チェック	処置
スクリーンが 動作しない	スクリーンの電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	AC100V のコンセントに電源プラグをしっかり差し込んでください。
	リモコン送信機は赤外線受光部に向けて操作していますか？	リモコン送信機を本体の赤外線受光部に向けて操作してください。
	リモコン送信機と赤外線受光部の間に障害物はありませんか？	障害物を取り除く、または赤外線受光部の取付位置を変えてください。
	日光やインバーターの照明の光を赤外線受光部が受けていませんか？	赤外線受光部を他光の影響を受けない場所に取り付けなおしてください。
	リモコン送信機の乾電池が消耗していませんか？	乾電池を 2 本とも新しいものに交換してください。（単 4 形）
	モーターの加熱防止装置が働いて停止していませんか？	モーターの冷却のためしばらく放置してから操作してください。（10～20 分） 復帰後、停止位置ずれの可能性があるのでため [ UP ] 操作で収納位置へもどしてください。
	受光部コードを延長していませんか？	受光部コードを延長すると、ノイズの影響を受けやすくなります。また本製品、部品の加工及び改造は禁止しており、保証の対象外となりますのでご注意ください。
	昇降動作中に停電していませんか？	昇降動作中に停電すると、復帰後 [ UP ] [ DOWN ] どちらの操作でも、一度収納位置までもどります。

## 製造販売元 株式会社 **オーエスエム**

連絡先:株式会社オーエス テクニカルサポートセンター

〒557-0063 大阪市西成区南津守 6-5-53

TEL:0120-465-040 FAX:0120-380-496

(受付時間:平日 9:00~17:50 ※土日祝祭日を除く)

E-mail : info@os-worldwide.com